

緊急事態における広報対応のポイント

【日時】 10月31日(金) 13:00~17:00

【会場】 東京・麹町『企業研究会セミナールーム』

■プログラム：

1. 企業不祥事における報道の傾向と記者の特性
2. ケーススタディ
～事例を通して考える社員不祥事の適切な対応/事故対応に見る成功事例・失敗事例～
3. 社員の不祥事発覚時にとるべき広報対応のポイント
4. 工場爆発など自社の事故発生の際の広報対応のポイント
5. 平時から行っておくべき危機管理施策と留意点

■講師：

株式会社エレックス 代表取締役／チーフ・コンサルタント 江良 俊郎 氏

【略歴】 危機管理広報、企業広報、メディア対応などのコンサルティング、ならびに緊急事態対応実務で25年超の経験を持つ現場派。大手広報会社ブラップジャパンを経て2001年エレックス設立。現在も契約企業の企業広報業務、不祥事対応の第一線で陣頭指揮をとっており、多くの実際の危機対応経験を有している。2004年から3期6年(社)日本パブリックリレーションズ協会理事を歴任、日本広報学会元理事。近著に『ソーシャルメディア時代の危機管理広報』(財団法人経済広報センター編、分担執筆)。その他の著書に「経営を支える広報戦略(経済広報センター、分担執筆。危機管理およびメディア対応の章担当)」、「謝罪力」(祥伝社)、「知らなかったでは済まされないビジネスマンのための危機管理術」(実業之日本社)、「ハイリスク時代の企業の危機管理」(日経産業に連載)など。



取締役副社長／チーフ・トレーナー 平野 日出木 氏

【略歴】 日本経済新聞社での15年の企業取材経験を生かし、2002年からarexにて広報コンサルティング、メディアトレーニング、危機対応業務に携わる。産業部キャップ、産業部次長(日経本紙一面・企業面担当デスク)を経て2000年に退社。arex参画後は、大手素材メーカー(外資/国内)、大手不動産(国内/外資)、大手食品メーカー(外資/国内)、商業施設、電鉄などの広報コンサルティング、メディアトレーニング、危機対応業務に従事する。2005年副社長兼メディアトレーニングチーフ・トレーナー。2009年取締役。2006年7月～2009年1月はソーシャル・ネットニュースの編集責任者を兼務、豊富なメディア経験を生かしたアドバイスに定評がある。1985年早稲田大学政経学部卒。2002年カリフォルニア大学バークレー校ハース経営大学院MBA。2012年中小企業診断士登録。著書に『物語力で人を動かせ!』(三笠書房)。



■受講料(各回1名あたり/税込・資料代含む)

正会員	32,400円	本体価格 30,000円
一般	35,640円	本体価格 33,000円

- * 第33期企業広報実践研究会のご参加企業に限り、上記表示価格より2割引でご参加頂けます。
- * FAXでのお申込みの際は、FAX番号のお間違いがないよう、ご注意ください。
- * お申込後のキャンセルはお受けしかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理の方のご出席をお願い致します。
- * 会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点については、当会ホームページより【TOP】→【よくあるご質問】をご参照下さい。

一般社団法人企業研究会 担当：篠原
TEL 03-5215-3512 / E-mail shinohara@bri.or.jp
〒102-0083
東京都千代田区麹町5-7-2 麹町31MTビル2F

申込の際は下記欄を FAX (03-5215-0951) にてお送り下さい。当会ホームページ (https://www.bri.or.jp) ・担当者宛 E-mail からもお申込み頂けます。着信確認後、担当者より、詳細・ご請求についてご案内を申し上げます。

140179-0404(※)		お申込み書		2014.10.31	
緊急事態における広報対応のポイント					
会社名					
住所	〒				
TEL			FAX		
お名前	フリガナ		所属	役職	
Eメール					

* お客様の個人情報、本研究会に関する確認・連絡、および当会主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。
* 講師と同業種の方、事業会社以外の方はご参加頂けない場合がございます。予めご了承ください。